

2022年9月30日

各位

株式会社三井住友銀行

ファーストウッド株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、ファーストウッド株式会社（代表取締役社長：兼井 雅史）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、ファーストウッド株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 木材加工時に出る端材等の有効活用によるCO2・廃棄物削減

| | |
|---------------------------|--|
| 目標 13 気候変動に 具体的な対策を | 13.2 気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む。 |
| 目標 12 つくる責任 つかう責任 | 12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。 |

② 国内の自伐木材を使用した家具販売による小規模林業者の収入向上、土砂災害の防止

| | |
|----------------------------|---|
| 目標 8 働きがいも 経済成長も | 8.3 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。 |
| 目標 11 住み続けられる まちづくりを | 11.5 2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点をあてながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。 |

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



端材をリサイクルした製品
(間柱)



杉の自伐材を使用した
3連ストレージベンチ



端材を利用した家具

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上